

令和5年度

事業概要

市長室

目 次

I	市長室の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和5年度 主要事業の概要	3

I 市長室の概要

1. 室長 岡本 康憲
2. 室の職員数 77人（令和5年4月20日現在）

3. 令和5年度 予算の概要

(1) 一般会計 予算

(単位：千円)

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	13,226	2 総務費	1,472,363
18 国庫支出金	33,906		
20 財産収入	12,504		
22 繰入金	16,296		
24 諸収入	136,141		
歳入合計	212,073	歳出合計	1,472,363

Ⅱ 組織と事務分掌

市長室

秘書課

- (1)室所管事務の運営管理に係る総括調整に関する事。
- (2)市長及び副市長の秘書に関する事。
- (3)儀式及び交際に関する事（国際的なものを除く。）。
- (4)叙勲及び褒章に関する事。

国際部

国際課

- (1)国際施策の推進に関する企画、調査及び調整に関する事。
- (2)姉妹都市等との交流に関する事。
- (3)国際的な儀式及び交際に関する事。
- (4)神戸市立海外移住と文化の交流センターに関する事。
- (5)公益財団法人神戸国際コミュニティセンターに関する事。

広報戦略部

- (1)広報活動の企画及び実施に関する事。
- (2)報道機関との連絡に関する事。
- (3)広聴施策の企画及び実施に関する事。
- (4)市民からの問い合わせ、提案、苦情、要望等の調整及び処理に関する事。

市民情報サービス課

- (1)情報公開制度及び神戸市情報公開審査会に関する事。
- (2)個人情報保護制度及び神戸市個人情報保護審査会に関する事。
- (3)市政情報の収集、整備及び提供並びに庁内案内に関する事。
- (4)市民の意見提出手続制度に関する事。
- (5)市民相談に関する事。

Ⅲ 令和5年度 主要事業の概要

1. 秘書事務（秘書課）

市長・副市長の秘書、叙勲、褒章に関する事務等を行う。

2. 多文化共生・国際交流の推進（国際部）

増加する外国人にとっても暮らしやすいまちづくりを推進し、多文化共生社会を実現するため、外国人向けの情報提供・相談体制の充実、日本語学習支援に取り組むとともに、市民と在住外国人との交流・相互理解の推進や留学生支援、ウクライナ避難民への支援等を実施する。

また、姉妹・友好都市等との経済交流や海外プロモーション、高度外国人材誘致等の施策を通じ、神戸経済の活性化に資する国際交流を進める。

3. 広報・広聴事業の充実（広報戦略部）

市の施策や魅力を市内外のターゲット毎に効果的に届けるため、広報戦略部が司令塔となり、デジタル媒体や外部人材・民間事業者の知見・スキルを積極的に活用した戦略的広報に取り組む。

また、市民にとって分かりやすく、探しやすいホームページとFAQを構築・運用するとともに、市民からの問い合わせ・取り次ぎに対応する「総合コールセンター」と「代表電話交換」のさらなる応対品質の向上を図る。

さらに、こどもを含めた幅広い世代の「市民の声」を施策に反映するため、ICTツールを活用した広聴事業を充実させる。

4. 市政情報の提供（市民情報サービス課）

市政情報室の運営、市役所を訪れる市民に対する庁内案内、法律等の市民相談等を行い、市民の利便性の向上を図る。

また、政策案等の決定に際し市民の知恵を活かす意見提出手続制度や、情報公開制度、改正個人情報保護法に基づく個人情報保護制度の適切な運用を行う。